

全国税きんぎ

発行所/全国税労働組合近畿地方連合会
大阪市中央区大手前1-5-63 合同庁舎3号館3F (6941) 2169
発行人/田端 義機 組合員の購読料は組合費に含まれています。

税務署バトル

バーチャルゲーム

TAG

悪評のうち 近日発売

「統括官が集まるのって議論論議のころ？」

仮想現実

奥つ走る「同土」税務課長

まるでバーチャルゲームです。「いいたいだれが考えたんや、責任者でこい」
「職場実態を知らんゲームオタクの発想や」と、思いつきの施策「TAG」に現場管理者は、怒りを通り返して呆れ顔です。
一般職員が「幼稚園児」なら、特官・統括官は「小学生」扱いです。仮想現実のゲーム感覚で新たな施策をつぎつぎ打ち出されては困ります。ゲームは他人(職員)に迷惑をかけず、一人静かにうちでやってちょうだい。

税務課個人事務運

四月下旬に行われた個人課税部門の統括官連絡会で、「TAG」なるものが新たに打ち

当局の独断専行

最近、労働条件に密接に関わる問題を、職員や労働組合に何ら相談せず、当局の独断で専行する事例が続出しています。

【給与・旅費振込み】
給与・旅費の振込みでは、公式には「強制ではない」と置を知らせるよう徹底した

発売元 大阪国税局個人課税課

統括官をシメツケ

この新施策、その趣旨をすべてを否定するものではありません。しかし、これまで上意下達を押しつけてきた統括官に、「いままさら」「自分たちで検討せよ」と言ってもうまくいくのか、とお茶を濁しています。

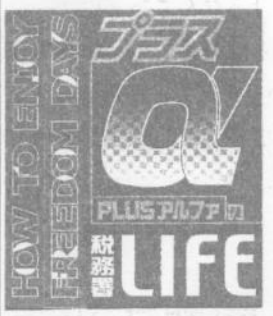


「まるで小学生」

量の限界に

出されました。これは、TAG上席をはじめ一般職員を抜く統括官達が、AII集まるときに統括官だけで検討してGII議論を交わそう、の略で、問題事案・長期化の事案の進め方、調査対象の把握、申告審査のポイント設定など、を、統括官達が集まって検討するもの、だそうである。

全国税にアクセス



リーフをお読みください

消費税の申告3倍

二〇〇五年度から消費税の改正(免税事業者基準の引き下げ)で、申告件数が増加します。個人事業者の申告件数は三倍に激増(当局試算)します。来事務年度からは、周知事務をはじめ、事務運営・計画の大幅な見直しが必要となります。増員の可能性は低く、またしても過密労働と職員の犠牲の上に乗り切ることになりかねません。また、確定期では「流し込み」の集合指導方式の破綻は明らかで、新たな対応が求められます。さらに、今回の税制改正で、配偶者特別控

職場は「パニック」

膨大な事務量

来年二月から名古屋を皮切りに電子申告・納税の運用が開始されようとしています。本人確認やセキュリティの問題、管轄など法律上の問題などもありますが、職員の労働条件にも大きな影響を与えます。まず、夜間や休日の利用が見込まれ、深夜超勤や長時間労働が強要されかねません。また、電子申告と従来申告が混在し、添付書類は別途保管となるため、これらの名寄せ・突合・検討などの作業は膨大なものとなります。さらにIDやパスワードの交付事務は通年的に行われると同時に、申告時期に集中し、パニックを引き起こしかねません。なお、今でも机の上はKSK、LANの端末機器で満杯ですが、さらに「e-Tax」の端末も配備される予定ですから、もはや書類を置くスペースもなくなりそうです。

電子申告開始

仕事に潰される

除が廃止されました。大衆課税の強化ですが、同時に、確定申告においても年金受給者の申告についての「有資格なり」が急増し、その周知や納税相談での対応などの事務が職員の大きな負担となります。株式に関わるの数々の難解な改正も職員を悩ませます。

税「改正」で事務計画の大幅見直し必要